



オリンピックを東京に誘致するにあたって、「おもてなし」という言葉が話題になった。なぜかホッとするような温かみのある言葉に忘れかけていた日本人の心がよみがえるような思いになった。オリンピックを機縁にして、改めて日本と言う国を世界の人たちに知っていただきたいものだ。

ただ、今中途半端に欧米化する日本の文化は、生活様式も心のあり様までも変容しつつあるように見え、侘び、寂び、風情など日本の風土が生み出した繊細で微妙かつ奥深い感覚、感情は、日本人の心から次第に失われつつあるように思える。便利さと快適さと自由に陶醉しきっている私たちに、はたして心からの「おもてなし」ができるのだろうか、少々疑念を抱いてしまうところである。

「おもてなし」は単なるサービス、接待とは異なる。すでに2020年に向けて様々に準備が進められているのだろうが、カジノを作り、地方都市の活性化の構想にいたるまで日本人の商魂のたくましさだけが浮き彫りにされつつあり、帰着するところは結局そこかと後ろめたさ、さえ感じてしまう。

施設設備の充実や、安全管理はもちろんであるが、今一度「おもてなし」の心を確認、日本であることの誇りと自信を形にしていく努力が求められているのではないかと思われる。

東京が日本を代表する都市であるならば、ぜひそのお手本としてあるべき姿を、われわれ国民にも見せていただきたいものだ。ちなみに京都が世界の人々が訪れてみたい都市、世界NO1だとか。

## 『二十四輩の旅を終えて』

M M

六月はじめ、茨城県に点在する親鸞聖人、ゆかりの寺院を巡拝させていただきました。

稲田の西念寺を中心にお弟子さんたちが開いた寺院が、二十四ヶ寺あって、この仏跡を「二十四輩」と呼んでいます。特に稲田は聖典である、教行信証が書かれた由緒ある地として、大切にされております。

浄土真宗の思想は、越後常陸の地で農民と生活をともにする中で、一段と深められ、ほとんど完成の域に達したと言われており、真宗思想は誇りをもって世界に発信できるものとなりました。

また、親鸞聖人の門弟たちは、それぞれの場所で道場を開き、信仰集団を育成しました。高田門徒は後世高田派 三重となり、横曽根門徒は木辺派 滋賀として存続し、和田門徒は福井県の三派を形成、荒木門徒は仏光寺派 興正寺派 京都を育てました。こうして親鸞聖人の信仰は門弟の活動を通して真宗十派として今に伝えられております。

今回、巡拝の旅を終えて、越後常陸は遠隔の地ではありますが、真宗の教えを通して深くつながっており、心はひとつであることを実感させられ、ひとまわり視野を広める旅となりました。ことを感謝しております。

今月の学習会は九日(土)です。毎月 第二 土曜日 七時より

若院法話 十分程度

学習内容 雑行雑修」について

座談会

この年になって初めて  
幸せとは何かを考えました。



写 真

七月十一日(土)

学習会

光受寺本堂にて



### 法話 デビューいたしました

簡単な字を度忘れするほどの緊張ぶりでしたが、話の内容は分かりやすく、助かるとは感じることが出来たので、彼なりの受け止め共感していただいた方も多かったようです。

毎月の学習会には十分程度の法話をしてみたいと意欲を燃やしております。門徒の皆様「育てられ成長しているな」と言われるのを願っております。

### 法話

お盆の準備中

ST

由来とか、意味とかはお盆とか、そういう事はわかって、お盆はお盆をやる日です。

平生は仕事などの関係で全くお仏壇やお墓にお参りできないという人も少なくありません。

### お盆を迎え



私はこのように方の為に何かお盆といふものはあるのだと思います。

お盆の中にお参りができない人も、都合の良い日にお参りしても差し支えはないと思います。

子を持つ親として思っているのは、先祖や故人を大切にできない人が、子供たちに対して命の尊さを伝えることが出来るのかと。言葉だけではなく、背中を示してあげるのが私たち大人の務めだと思います。



役員さん任期満了につき  
改選の時期になりました。

正式決定は本年十一月の総会にて決定となりますが、あらかじめ提案をさせていただきました。ありがとうございます。

案) 敬称略

責任役員	×
総代	×
〃	×
〃	×
〃	×
会計監査	×
会計	×
書記	×
十日講世話役	×

### お盆参拝団参加者募集中!

光受寺 御開帳奉仕



九月三十日(火)

(本山奉仕)

十月一日(水)

午後 観光計画

今年も光受寺の御遠忌の関連行事として、本山奉仕団を計画いたしております。先月お盆の案内の通り、一日二日の奉仕団の計画をいたしました。

参加御希望の方は、今月二十日頃までに光受寺までお申し込みいただけたらと思っております。尚、今年限り、門徒会より交通費(バス代金等)のご支援をいただいております。

費用・参加金 一万円 お米(キログラム)もお米代(800円) 合計一万八千円

但しお剃刀を希望される方は別途一万円が必要となります。

詳細についてはお申し込み時にお知らせいたします。



九月の行事案内 秋季永代経

9月23日(秋分の日)

講師 N・S師